

《付設》 第56回 滋賀県書教育作品展

平成30年（2018年）9月20日

趣 旨

- ◆大会当日、主会場にて県下小・中・高、全学校の代表児童生徒作品を一堂に展示することにより、各校の指導の実際を紹介し、今後の指導に役立てる。

出 品

- ◆1校半切仮巻軸1本に毛筆、硬筆、その他学校の代表作品を体裁よくはりつけて出品する。（毛筆作品は裏打ちすることが望ましい。）但し、会場校は1校2軸まで可。

搬 入

- ◆郡市運営委員が郡市内の軸をとりまとめ、11月19日(月) 17:00までに下記のいずれかへ届ける。唐崎小、膳所小、石山小、金勝小、葉山小、吉身小、必佐小、水口小、貴生川小、甲南第二小、菩提寺北小、愛知川東小、能登川東小、大滝小、大原小(米原市)、マキノ南小、瀬田中、葉山中、安土中、秦荘中、彦根西中、膳所高、東大津高、守山北高、甲西高、伊吹高、彦根総合高。
(11月21日の前日準備日(14:00まで)に会場搬入も可。大会当日の搬入はご遠慮ください。)

表 彰

- ◆出品者全員に、賞状を授与する。

搬 出

- ◆大会終了後、各郡市別に運営委員が搬出のとりまとめをする。
(運営委員の先生は必ず大会に参加してください)

各市町教育委員会教育長
各小・中学校・高等学校長
同国語・書写・書道担当者
同特別支援教育関係者

様

滋 賀 県 書 教 育 研 究 会 長 小 島 秀 樹
滋賀県小学校教育研究会書写部会長 大 林 道 範
滋賀県中学校教育研究会書写部会長 大喜多 悦 子
滋賀県高等学校等教育研究会書道部会長 脇 坂 高 峰



第56回 滋賀県書教育研究大会開催について(ご案内)

平素は当研究会の活動にご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございます。標記研究発表大会を滋賀県教育委員会・大津市教育委員会の全面的なご支援を得て開催させていただきます。2学期のご多用中とは存じますが、貴校、貴管内各学校関係教員が多数ご参加くださいますよう、ご高配のほどお願い申し上げます。

大会事務局

〒520-0242 大津市本堅田3-9-1 堅田高等学校内 滋賀県書教育研究会事務局 藤田恭敏教諭
電話 077-572-1206・090-6674-3450 FAX 077-573-7075

第56回 滋賀県書教育研究大会開催要項

1. 趣 旨 県内小・中学校の国語科書写並びに高等学校芸術科書道に関する教育の充実と発展をめざして、毎年一回県内各地を巡回して、担当郡市を中心に日頃の研究と実践の成果を発表しあい、一層の深まりを期することをねらいとして開催する。
2. 主 催 滋 賀 県 書 教 育 研 究 会 滋 賀 県 教 育 委 員 会
3. 後 援 大 津 市 教 育 委 員 会
4. 期 日 平成30年11月22日(木)
5. 会 場 大津市立小松小学校（主会場・大津市南小松1122）
大津市立志賀中学校（大津市南船路1029）
6. 研究主題 小学校「一人ひとりの学ぶ力を高める授業づくり
～自己評価と他者評価によって「自分の書」を追い求める書写学習～」
中学校「学習指導要領の実施に伴う書写指導のあり方
ー授業実践を学びあい、指導力の向上をめざすー」
高 校「生徒の主体的な活動を通じた書の創作指導」

7. 日 程

	8:40	9:35	10:20	10:40	12:00	13:15	14:20	14:30	15:00	16:00	16:15
小	受付	公開授業	移動	分科会		授業 研究協議					
	9:30	9:55	10:45	10:55	11:45						
中	受付	公開授業	移動	授業 研究協議	移動 小松小へ	昼食	分科会	移動	全体会	講演会	閉会 行事
高	公開授業なし					分科会					

※小学校の受付は体育館前にておこないます。
 ※会場については、午前中は各学校、昼食後は小松小学校での実施となります。
 ※午後の全体会以降は体育館で実施します。
 ※高校の午前の公開授業は実施しません。午後は分科会をします。
 高校等の先生方も小中の授業を参観いただけます。

8. 公開授業

小松小学校会場

内 容	主 題	授 業 者	場 所
1 年 硬 筆	「とめ」「はらい」「はね」に気をつけてかこう	近藤 典子	1 年 A 組
2 年 硬 筆	文字の大きさを考えて書こう	山本侑之進	2 年 A 組
3 年 毛 筆	大きな紙に書こう	青谷 直子	3 年 A 組
4 年 毛 筆	大きな紙に詩を書こう	磯野 愛子 安達 孝紀	多目的室

5 年 毛 筆	筆圧を工夫して書こう	石垣 聖子	図 工 室
6 年 毛 筆	年賀状を書こう	久保絵梨子	6 年 A 組
やまびこ毛筆	大きな動きでかこう	小澤美栄子 上野 清美	やまびこ A 組

志賀中学校会場

3 年 毛 筆	詩や歌を書く	吉居 昌子	書 写 室
---------	--------	-------	-------

9. 分科会（部会別研究協議会）

校種	内 容	主 題	発 表 担 当
小	1 年 硬 筆	とめ、はね、はらいに気をつけて書こう	湖南ブロック 黄地 文(立入が丘小)
	4 年 毛 筆	文字の大きさを考えて書こう	湖東ブロック 森本 義則(箕作小)
	6 年 毛 筆	文字の大きさと配列をを考えて書こう	湖北ブロック 和田麻衣子(城南小)
	(誌上発表)		湖西ブロック
中	授業改善にむけて		研究調査委員会
高	授業実践研究協議		研 究 部 会

10. 講演



「書とデザインのはざま」

講師：墨象家 荻野 丹雪先生

〈プロフィール〉

1939年兵庫県丹波生まれ。グラフィックデザインを主な仕事としながら、1970年頃から書の道に傾注。多数のグループ展の他、20回の個展で作品を発表した。伝統的な書や墨をベースにした文字作品から抽象画まで。また商品デザイン及びマスメディアにおいてよく知られるものに、ウイスキー「響」、花博「咲くやこの花館」、NHKテレビ小説「あすか」。大河ドラマ「新選組!」等の題字がある。

11. 参 加 者 県内小・中・高・大学の国語・書写・書道担当教員並びに特別支援学校並びに特別支援学級の担当者、各校1名以上参加。

12. 参 加 費 1,000円

13. 参 加 申 込 別紙申込書に記入の上、10月26日(金)までに、各郡市支部長宛（特別支援学校・高校等関係者は堅田高校宛）FAXにて送付する。

14. 昼 食 申込斡旋いたしません。各自でご準備ください。